

令和 8 年 9 月 25 日

令和 8 年第 3 回神奈川県議会定例会

文化スポーツ観光常任委員会報告資料
(その 2)

文化スポーツ観光局

公益財団法人神奈川文学振興会 令和8年度事業概要報告書

1 設立及びその目的

- (1) 設 立 の 根 拠 一般社団法人及び一般財団法人に関する法律
- (2) 設 立 年 月 日 昭和57年4月1日
- (3) 設 立 の 目 的 神奈川県にゆかりのある近代文学及び児童文学に関する各種資料を収集、保存、展示し、文学関係者及び神奈川県民の利用に供することにより、文学の振興と文化の発展に寄与することを目的として設立
- (4) 公益認定公示日 平成23年4月14日

2 所 在 地

横浜市中区山手町110番地

3 出 資 金

- (1) 設 立 当 時 5,000万円
出 資 者 神奈川県
- (2) 令和8年3月末日現在 1億1,000万円
出 資 者 { 神奈川県 5,300万円
民 間 5,700万円

4 令和8年度事業計画及び予算等に関する書類

別添資料のとおり

5 令和7年度事業報告及び財務諸表

別添資料のとおり

6 役 員 (令和8年9月1日現在)

理 事 長	荻 野 ア ン ナ				
副 理 事 長	長 谷 川 權				
専 務 理 事	清 原 康 正				
理 事	尾 崎 真 理 子	佐 藤 宗 子	新 保 祐 司	辻 原 登	
	富 岡 幸 一 郎	藤 沢 周	堀 江 敏 幸	八 木 幹 夫	
監 事	永 峰 潤	松 森 繁			

令和8年度

事業計画書及び予算書

令和7年度

事業報告書及び決算報告書

令和8年度事業計画書及び予算書 事業計画書

1 指定管理事業

(1) 文学資料の収集・整理・保存及び公開

ア 収集

寄贈・寄託及び購入によって、神奈川ゆかりの資料を中心に日本の近代文学関係資料を収集する。

イ 整理・保存

(ア) 日常受け入れる資料及び受入済みの資料のデータを蔵書管理システムに入力し、整理作業を進め、収蔵する。

(イ) 肉筆資料を中心として、デジタル化を進める。

ウ 閲覧・レファレンス

(ア) 収集した図書・雑誌を閲覧に供する。

(イ) 特別資料の特別閲覧、展覧会のための資料の貸出、資料写真の利用等の請求に応じる。

(ウ) 近代文学関係資料等についての問い合わせに対して、調査し回答するレファレンスサービス及びコピーサービスを常時行う。

(エ) 登録済みデータのインターネットによる公開を行う。

エ 画像アーカイブの公開

館蔵資料の画像アーカイブを公開する。

(2) 資料の複製

常設展示候補及び館蔵資料の中から複製を作製する。

<主な作製予定資料>

中原中也「黄昏」詩稿、森鷗外創作ノート「小紺珠」ほか

(3) 展覧会の開催

展示館では、第1展示室で常設展(1)「神奈川の風光と文学」を継続して展示する。
第2、第3展示室では、次のとおり特別展3回、企画展2回を開催する。

ア 特別展・企画展の開催(関連講演会等も含む)

(ア) 特別展「生誕130年 吉屋信子展 シスターフッドの源流」

会期 4月4日(土)～5月31日(日) 51日間

編集委員 斎藤美奈子

後援 NHK横浜放送局、FMヨコハマ、神奈川新聞社、tvk

協賛 国書刊行会、京急電鉄、相模鉄道、東急電鉄、横浜高速鉄道、
神奈川近代文学館を支援する会

広報協力 K A A T 神奈川芸術劇場

<関連事業>

・講演会

期日 4月18日(土)

講師 斎藤美奈子

演題 「一周回って最先端 吉屋信子とシスターフッド」

期日 5月2日(土)
 講師 嶽本野ばら
 演題 「正しい乙女のシスターフッド」

期日 5月30日(土)
 講師 柚木麻子
 演題 「今、吉屋信子がおもしろい理由」

・映画会

期日 5月16日(土)
 上映作品 「福寿草」(1935年 新興キネマ)
 活弁 山内菜々子
 共催 文芸映画を観る会

・スライドトーク(展示説明会)

期日 会期中毎週金曜日
 解説 展示担当者

・展覧会図録の刊行(出版社 港の人から刊行)

- (イ) 企画展「アニメ『文豪ストレイドッグス』十周年記念展～文豪とのゼイタクな邂逅～」
 会期 6月6日(土)～7月12日(日) 32日間
 協力 文豪ストレイドッグス製作委員会、ヤングエース編集部
 後援 FMヨコハマ、神奈川新聞社、t v k
 協賛 横浜高速鉄道、神奈川近代文学館を^{サポート}支援する会
 広報協力 K A A T 神奈川芸術劇場
 同時開催 常設展「文学の森へ 神奈川と作家たち」第3部 太宰治、三島由紀夫から現代まで

*アニメ「文豪ストレイドッグス」10周年を記念して、年間コラボを実施。令和8年度に開催予定の各展覧会会期中に各コラボ企画を展開する。

<関連事業>

- ・「アニメ『文豪ストレイドッグス』十周年記念展」スペシャルトーク

期日 7月11日(土)
 講師 朝霧カフカ、榎戸洋司

- (ウ) 特別展「生誕100年 かこさとし展 生きるということは、本当は、喜びです」

会期 7月25日(土)～9月23日(水・祝) 53日間
 特別協力 加古総合研究所
 後援 神奈川県教育委員会、川崎市教育委員会、藤沢市、横浜市教育委員会、一般社団法人日本国際児童図書評議会(JBBY)、NHK横浜放送局、FMヨコハマ、神奈川新聞社、t v k
 協賛 偕成社、講談社、小峰書店、主婦の友社、童心社、一般社団法人 農山漁村文化協会、福音館書店、復刊ドットコム、文藝春秋、京急電鉄、相模鉄道、東急電鉄、横浜高速鉄道、神奈川近代文学館を^{サポート}支援する会
 広報協力 K A A T 神奈川芸術劇場

<関連事業>

- ・講演会「生きるということは、本当は、喜びです」

期日 9月5日(土)

講師 鈴木万里

- ・スライドトーク(展示説明会)

期日 会期中の日に計3回

解説 展示担当者

- (エ) 特別展「佐藤春夫展 情^{こころ}あらば伝えてよ」

会期 10月3日(土)～11月29日(日) 52日間

編集委員 河野龍也

特別協力 実践女子大学、公益財団法人佐藤春夫記念会

後援 新宮市、新宮市教育委員会、NHK横浜放送局、FMヨコハマ、神奈川新聞社、tvk

協賛 中央公論新社、京急電鉄、相模鉄道、東急電鉄、横浜高速鉄道、神奈川近代文学館を^{サポート}支援する会

広報協力 K A A T 神奈川芸術劇場

<関連事業>

- ・講演会「夢の魔術師—佐藤春夫を読む愉しさ」

期日 10月11日(日)

講師 河野龍也

- ・講演会「佐藤春夫と太宰治」

期日 10月31日(土)

講師 安藤宏

- ・朗読会「かながわ朗読紀行～佐藤春夫」

期日 11月17日(火)

出演 白石加代子(朗読)、莊村清志(ギター)

作品 「秋刀魚の歌」、「窓^{ひら}展く」ほか

主催 神奈川芸術文化財団

※11月19日に山北町生涯学習センターに巡回

- ・対談「春夫、熊野そして『大逆事件』」

期日 11月21日(土)

講師 辻原登、辻本雄一

- ・スライドトーク(展示説明会)

期日 会期中毎週金曜日

解説 展示担当者

- ・展覧会図録の刊行

- (オ) 企画展 辻邦生展(仮称) 前期

会期 12月12日(土)～令和9年1月31日(日) 39日間

共催 学習院大学史料館／霞会館記念学習院ミュージアム学習院大学史料館

協賛 横浜高速鉄道、神奈川近代文学館を^{サポート}支援する会[予定]

同時開催 常設展「文学の森へ 神奈川と作家たち」第1部 夏目漱石から萩

原朔太郎まで

- (カ) 企画展 辻邦生展（仮称）後期
会期 令和9年2月6日（土）～3月22日（月・祝） 39日間
共催 学習院大学史料館／霞会館記念学習院ミュージアム学習院大学史料館
協賛 横浜高速鉄道、神奈川近代文学館を^{サポート}支援する会〔予定〕
同時開催 常設展「文学の森へ 神奈川と作家たち」第2部 芥川龍之介から
中島敦まで

<関連事業>

- ・講演会「（題未定）」
期日 令和9年1月～3月〔予定〕
講師 〔未定〕

イ 講演会・朗読会等の実施

- (ア) トークショー「作家・末吉暁子の世界を語る～編集者時代からがんこちゃんまで～」
期日 6月27日（土）
出演 柏葉幸子、山田栄子ほか
会場 神奈川近代文学館 展示館ホール
共催 〈末吉暁子の世界〉運営委員会
- (イ) 対談
期日 7月4日（土）
講師 野村喜和夫、八木幹夫
演題 「西脇順三郎、未来言語の創出——『萩原 VS 西脇——二十世紀日本語詩の可能性』（野村喜和夫著）をめぐって」
会場 神奈川近代文学館 展示館ホール
- (ウ) 花音朗読コンサート
共催 語りと音楽・花音
期日 12月 〔予定〕
出演 語りと音楽・花音
作品 茨木のり子 〔予定〕
会場 神奈川近代文学館 展示館ホール
- (エ) かなぶん連句会
後援 「ウェブ望星」
期日 令和9年1月30日（土）
出演 小島ゆかり、辻原登、長谷川權
演題 未定
会場 神奈川近代文学館 展示館ホール
- (オ) 文学の教室「正岡子規の俳句」（仮題・全4回）
期日 令和9年2月27日（土）、3月6日（土）、13日（土）、20日（土）
講師 復本一郎
会場 神奈川近代文学館 展示館中会議室
- (カ) かなぶん寄席 落語会
期日 令和9年3月22日（月・祝）

出演	[未定]
演目	[未定]
会場	神奈川近代文学館 展示館ホール

(キ) 山手周辺文学散歩

期日	令和9年3月 [予定]
----	-------------

(4) 各種行事の開催

ア 子ども向け行事

(ア) ミュージアム・ミッション 2026

近隣の博物館を巡るクイズラリー。横浜市中区、西区の10施設と協力した夏休みの子ども向け企画

期間	7月18日(土)～8月30日(日)
----	-------------------

(イ) かなぶんキッズクラブ

a 紙芝居がはじまるよ！

期日	7月29日(水)、令和9年3月 [予定]
----	----------------------

出演	山下康
----	-----

作品	「てんぐのはなはな」「あめたろう」「りゅうの目のなみだ」(7月29日)／[未定](令和9年3月)
----	--

会場	神奈川近代文学館 展示館中会議室
----	------------------

b 子ども映画会

期日	8月19日(水)、令和9年3月 [予定]
----	----------------------

上映作品	「かばのポトマス」ほか(8月19日)／[未定](令和9年3月)
------	---------------------------------

会場	神奈川近代文学館 展示館ホール
----	-----------------

c 手話つきおはなし会

(神奈川県「絵本の手話での読み聞かせ会」講師派遣事業を活用し実施・講師派遣：神奈川県聴覚障害者連盟)

期日	7月30日(木)
----	----------

出演	加藤晴美、長友由佳子
----	------------

作品	「だるまちゃんとてんぐちゃん」ほか
----	-------------------

会場	神奈川近代文学館 展示館中会議室
----	------------------

d キッズワークショップ

期日	8月8日(土)
----	---------

講師	早未恵理
----	------

内容	「絵本のおはなしを遊ぶワークショップ」「あおいめ くろいめちやいろのめ」から めめちゃん人形を作ろう！
----	---

会場	神奈川近代文学館 展示館中会議室
----	------------------

e かなぶんひろば(体験コーナー)

期日	「かこさとし展」会期中の開館日毎日
----	-------------------

内容	ぬり絵、むかし遊びのコーナーなど
----	------------------

会場	神奈川近代文学館 展示館エントランスホール
----	-----------------------

f 西洋館ハロウィン2026(仮装スタンプラリー)

仮装をして山手西洋館ほかを巡るスタンプラリー。横浜市中区の13施設と共催したハロウィン企画

イ 学校教育連携事業、他館等との共催・後援・協力・交流事業

(7) パネル文学展の実施

「中島敦展」ほかパネル展を高等学校図書室や公共図書館に提供する。

(4) その他各種事業の実施

a 神奈川県高等学校文化連盟図書専門部会との共催イベント

5月31日(日) 総会／第1回生徒研修会

7月19日(日) 第14回ビブリオバトル神奈川予選

11月22日(日) 図書館報コンクール

12月20日(日) 全国大会／第2回生徒研修会

令和9年1月〔予定〕第3回生徒研修会

(会場：神奈川近代文学館 展示館ホールほか)

b 井上靖研究会 夏季研究会(共催：井上靖研究会)

期日 7月26日(日)

会場 神奈川近代文学館 展示館中会議室

c 神奈川県立総合教育センター研修講座

共催 神奈川県立総合教育センター

期日 8月7日(金)

事業名 「国語(近・現代文学)の授業づくり研修講座」及び施設見学

講師 庄司達也

会場 神奈川近代文学館 展示館ホール

d 神奈川大学国際日本学部日本文化学科開講授業

主催 神奈川大学国際日本学部

期日 11月14日(土)

内容 展示解説、佐藤春夫展観覧

e 神奈川県子ども読書活動推進フォーラム

主催 神奈川県立図書館

共催 神奈川県子ども読書活動推進会議、神奈川県図書館協会

後援 県立神奈川近代文学館 公益財団法人神奈川文学振興会

期日 12月19日(土)

講師 佐藤 賢輔

会場 神奈川県立図書館本館

ウ 文字・活字文化の日記念行事

期日 10月27日(火)

内容 展示観覧料無料、佐藤春夫展スライドトーク、展示観覧者を対象にミュージアムグッズ等を抽選でプレゼント、館内バックヤード見学

会場 神奈川近代文学館展示館ホールほか

エ DVD上映会

期日 8月9日(日)

上映作品 「被爆とわたくし」

会場 神奈川近代文学館 展示館中会議室

- (5) 啓発広報事業
機関紙「神奈川近代文学館」等の印刷物の企画編集、発行等を行う。
「神奈川近代文学館」第172号から第175号までを発行する。

2 自主事業

- (1) 閲覧室展覧会関連読書コーナー
展覧会観覧者に主題となっている作家の著書、研究書などを提供するため、閲覧室に展覧会
関連読書コーナーを設置し、展示室と閲覧室との連携を図る。
- ・特集・吉屋信子 4月4日（土）～5月31日（日）
 - ・特集・「文豪ストレイドッグス」の「文豪」たち 6月6日（土）～7月12日（日）
 - ・特集・かこさとし 7月25日（土）～9月23日（水・祝）
 - ・特集・佐藤春夫 10月3日（土）～11月29日（日）
 - ・特集・辻邦生〔予定〕 12月12日（土）～令和9年3月22日（月・祝）
- (2) 神奈川近代文学館懇話会
館の事業の普及と利用者の増加を図るため、懇話会会員による懇談を行う。
- (3) 神奈川近代文学館友の会
- ア 館の事業の普及と利用者の増加を図るため、友の会の会員を募集
- イ 友の会の会員の集い
期日 7月4日（土）
- ウ 友の会文学講座
期日 7月4日（土）
出演 野村喜和夫、八木幹夫
演題 「西脇順三郎、未来言語の創出——『萩原 VS 西脇——二十世紀日本語詩の
可能性』（野村喜和夫著）をめぐって」
- エ 文学散歩—近隣施設や県内外の文学ゆかりの地を訪問
- (ア) 前期文学散歩
期日 5月22日（金）、27日（水）
コース 栃木市方面（山本有三ふるさと記念館、栃木市立文学館ほか）
- (イ) 後期文学散歩
期日 10月16日（金）、21日（水）、23日（金）
コース 文京ふるさと歴史館、佐藤春夫墓所、印刷博物館ほか
- (ウ) 読書会
期日 令和9年2月 [予定]
テーマ 未定
- (エ) 近隣の類似施設訪問
期日 令和9年2月 [予定]
コース 未定
- (4) 神奈川近代文学館を^{サポート}支援する会
神奈川近代文学館を^{サポート}支援する会の会員を募り、広報協力を呼びかける。また、機関紙の発行
及び神奈川文学振興会の実施する文学館事業の支援を行う。

「神奈川近代文学館を^{サポート}支援する会」総会兼懇親会
期日 12 月 [予定]

(5) 展覧会図録の刊行

特別展「生誕 130 年 吉屋信子展 シスターフッドの源流」、特別展「佐藤春夫展 ^{こころ}情あ
らば伝えてよ」の開催に合わせ展覧会図録を刊行する。

(6) 博物館実習等の実施

各大学からの博物館実習生等を受け入れる。

(7) 他館等との共催、他館等への後援等

ア 共催事業

特別展「生誕 130 年 吉屋信子展 シスターフッドの源流」記念上映会（共催：文芸
映画を観る会）

期日 5 月 16 日（土）

上映作品 「福寿草」

活弁 山内菜々子

イ 後援事業

(ア) 吉里吉里忌 2026

主催 吉里吉里忌実行委員会、山形県川西町、井上事務所

期日 4 月 12 日（日）

講師 成田龍一ほか

会場 山形県川西町フレンドリープラザ

(イ) 第 6 回「ゆらむろ忌」

主催 大熊弁玉研究会

期日 4 月 18 日（土）

内容 「長歌『箱根温泉に遊ぶ』屏風について」（樋口吉宏）ほか

会場 浄土宗 三宝寺 本堂

(ウ) Wikipedia ブンガク「Wikipedia ブンガク 15 吉屋信子」

主催 Wikipedia ブンガク実行委員会

期日 4 月 19 日（日）

会場 神奈川近代文学館 展示館中会議室

(エ) 大衆文学研究会神奈川支部研究例会

主催 大衆文学研究会神奈川支部

期日 4 月 25 日（土）、6 月 13 日（土）、9 月 26 日（土）、11 月 28 日
（土）[予定]

会場 神奈川近代文学館 展示館中会議室

(オ) 大佛次郎研究会第 41 回公開発表会

主催 大佛次郎研究会、大佛次郎記念館

期日 5 月 23 日（土）

会場 神奈川近代文学館 展示館ホール

ウ 協力

(7) なか区ブックフェスタ 2026

主催 なか区ブックフェスタ実行委員会

期日 11～12 月 [予定]

協力事業 特別展「佐藤春夫展 情^{こころ} あらば伝えてよ」

(イ) 第 20 回横浜山手芸術祭

主催 横浜山手芸術祭実行委員会

期日 令和 9 年 1 月～ 2 月 [予定]

協力事業 常設展「文学の森へ 神奈川と作家たち」 [予定]

(ウ) 有隣堂 BASEGATE 横浜関内店とのコラボレーション

公益財団法人神奈川文学振興会令和8年度 予算書

一般会計収入

(単位 千円)

大科目	中科目	R8年度	R7年度	差異(R8-R7)	備考
基本財産運用収入		140	140	0	
	基本財産運用収入	140	140	0	基本財産の利息収入
特定資産運用収入		1,805	1,705	100	
	受取利息収入	5	5	0	(財団本部)特定資産の利息収入
	著作権料収入	1,800	1,700	100	中野孝次・広津和郎ほか著作権料
会費収入		3,100	3,000	100	
	友の会費収入	1,900	1,900	0	
	支援する会費収入	1,200	1,100	100	
事業収入		7,912	8,112	△ 200	
	自主事業収入	7,912	8,112	△ 200	複写料金収入等
雑収入		379	379	0	
	雑収入	379	379	0	(財団本部)受取利息等
特定資産取崩収入		0	0	0	
	中野・広津基金預金取崩収入	0	0	0	
前期繰越収支差額		0	0	0	
	前期繰越収支差額	0	0	0	
一般会計収入計		13,336	13,336	0	

特別会計収入

(単位 千円)

大科目	中科目	R8年度	R7年度	差異(R8-R7)	備考
特定資産運用収入		15	15	0	
	受取利息収入	15	15	0	(指定管理)特定資産の利息収入
指定管理料等		454,896	410,043	44,853	
	神奈川近代文学館維持運営収入	175,295	140,851	34,444	施設維持運営に関する指定管理料収入
	近代文学館事業収入	279,601	269,192	10,409	展覧会等事業に関する指定管理料収入
事業収入		22,924	15,889	7,035	
	利用料金収入	16,294	9,259	7,035	入館料、会議室使用料収入
	事業収入	6,630	6,630	0	講演会受講料、特別展図録販売収入等(旧文字活字振興事業を含む)
立替金収入		0	0	0	
	立替金収入	0	0	0	
雑収入		443	209	234	
	広告料収入	443	209	234	協賛広告料収入
特定預金取崩収入		698	15,745	△ 15,047	
	退職給付引当預金取崩収入	698	15,745	△ 15,047	(退職手当)
前期繰越収支差額		0	0	0	
	前期繰越収支差額	0	0	0	
特別会計収入計		478,976	441,901	37,075	
収入合計		492,312	455,237	37,075	

一般会計支出

(単位 千円)

大科目	中科目	R8年度	R7年度	差異(R8-R7)	備考
管理費(財団本部)		12,436	13,336	△ 900	
	役員報酬	2,242	2,242	0	理事会、評議員会開催経費等
	人件費支出	3,674	3,674	0	給料手当等
	租税公課支出	790	790	0	消費税等
	会議費支出	121	121	0	
	事務費支出	4,782	4,782	0	本部公益目的事業経費、消耗品費等
	刊行物出版費支出	827	1,727	△ 900	館報等印刷製本費
特定資産取得支出		900	0	900	
	中野・広津基金預金支出	900	0	900	中野孝次・広津和郎ほか著作権料
一般会計支出		13,336	13,336	0	

特別会計支出

(単位 千円)

大科目	中科目	R8年度	R7年度	差異(R8-R7)	備考
事業費(文学館維持運営・事業費)		478,976	441,901	37,075	
	人件費支出	254,566	240,104	14,462	給料手当、観覧料徴収事務職員給与等
	退職手当金支出	698	15,745	△ 15,047	
	消費税等支出	0	22,322	△ 22,322	一般管理費に振り替え
	事務費支出	5,014	2,293	2,721	事務用消耗品等
	維持費支出	107,702	99,546	8,156	警備、清掃委託料、リース料、光熱水費等
	資料管理業務電算化事業費支出	17,363	17,941	△ 578	電算機リース料等
	資料調査收集整理費支出	6,645	3,011	3,634	資料調査、収集、整理に伴う消耗品等、文庫目録印刷製本費
	展示費支出	34,357	31,786	2,571	特別展開催経費、資料複製費等(講演会講座開催費、販売用図録作成費等含む)
	資料等整備事業費支出	9,153	9,153	0	資料購入費
	一般管理費	43,478	0	43,478	支払消費税等
特別会計支出		478,976	441,901	37,075	

支出合計	492,312	455,237	37,075	
------	---------	---------	--------	--

令和7年度事業報告書及び決算報告書 事業報告書

1 理事会

○第36回（通算第104回）

- 開催日 令和7年5月13日(火)
出席理事 10人 出席監事1人
議決事項 1. 令和6年度事業報告及び決算報告について
2. 第15回評議員会の召集について
3. 神奈川近代文学館第5期指定管理者への応募について

○第37回（通算第105回：みなし決議に関する第37回理事会）

- 開催日 令和7年5月30日(金)
理事全員からの書面による決議
議決事項 1. 公益財団法人神奈川文学振興会の代表理事選任について
2. 公益財団法人神奈川文学振興会の業務執行理事の選任及び
副理事長、専務理事の選任について

○第38回（通算第106回：みなし決議に関する第38回理事会）

- 開催日 令和8年1月30日(金)
理事全員からの書面による決議
議決事項 1. 令和7年度予算の補正について

○第39回（通算第107回）

- 開催日 令和8年3月25日(水)
出席理事 9人 出席監事1人
議決事項 1. 令和7年度予算の補正について
2. 令和8年度事業計画及び予算について

2 評議員会

○第15回（通算第75回）

- 開催日 令和7年5月30日(金)
出席評議員 10人
議決事項 1. 令和6年度事業報告及び決算報告について
2. 任期満了に伴う理事の改選について
3. 神奈川近代文学館第5期指定管理者への応募について

3 指定管理事業

(1) 文学資料の収集・整理・保存及び公開

ア 寄贈

図	書	3,040 冊
雑	誌	3,660 冊
特	別 資 料	3,635 点
計		10,335 冊（点）
		寄贈者 780 人

<令和7年度寄贈の主なもの>

中島桓氏	中島敦文庫追加として敦が子どもへ贈った洋書絵本、中島田人宛中島端書簡など8点。
故・村上省吾氏	氏宛鮎川信夫、牟礼慶子ほか書簡、私家版「森川義信詩集」など33点。
押川理佐氏	末吉暁子「赤いビロードのリボン」「でしゃばりおばけのおはるさん」ほか原稿、創作メモなど6点。
神西敦子氏	神西清文庫追加として、神西清関連写真ほか176点。
井上修一氏	井上靖文庫追加として「楼蘭」「敦煌」「風濤（第一部）」ほかの原稿、大江健三郎、大岡信、千田是也らの弔辞、芥川賞正賞の懷中時計など11点。
鈴木雅夫氏	佐野美津男の執筆切抜、著書、執筆誌など131点。
山崎匠氏	遠藤てるよ資料として、あまんきみこ「こがねの舟」、今西祐行「ゆみ子とつばめのおはか」、早乙女勝元「ベトナムのダーちゃん」、古田足日「ひみつのやくそく」、松谷みよ子「黒いちょう」ほかの挿絵・装幀原画120点。
辻憲氏	辻征夫の手帳、書入のある同人誌「銛」「牧神」、写真など14点。
大岡かね子氏	大岡信文庫追加として、大岡作品の外国語訳原稿、訳書など130点。
吉屋幸子氏	吉屋信子文庫追加として、家族宛書簡、写真など6点。
岩阪恵子氏	清岡卓行資料追加として、清岡宛阿川弘之、池井昌樹、大岡信、岡畏三郎、木崎さと子、佐伯彰一、阪田寛夫、高橋英夫、那珂太郎、三浦哲郎、三重野康、安岡章太郎ほか書簡、清岡の著書など25点。
辻原登理事	「陥穽 陸奥宗光の青春」「偶然の本質」「小説家の贅言」「鋸山奇譚」ほかの原稿、草稿、執筆資料、「隠し女小春」執筆ノートなど500点。
中島敦の会	南伸坊「孔子」「子路」イラスト原画各1点。
河内紀氏	村井弦斎資料追加として、弦斎執筆の「旭日桜」「女道楽」「鬼涙山」新聞切抜綴本、著書、執筆誌など153点。
辻野淑子氏、田邊美奈氏	山内金三郎宛吉屋信子書簡など30点。
中村哲夫氏	妹尾アキ夫資料として、草稿断片、海外探偵小説のノート、手帳、絶筆となった知人宛を含む書簡、江戸川乱歩、森下雨村ほかの来簡、写真、著書、執筆誌など180点。
山崎明至氏	山崎百々雄資料として、池波正太郎「人斬り半次郎」、大岡昇平「天誅組」、司馬遼太郎「果心居士の幻術」、柴田錬三郎「巷説水滸伝」、松本清張「火の縄」、山田風太郎「さざなみ忍法帖」、吉川英治「鳴門秘帖」ほかの挿絵原画110点。
神沢利子氏	「ちびっこカムのぼうけん」ほかの原稿、草稿、詩稿、執筆ノート、講演メモ、手帳、手入図書、スケッチ、書、執筆・関連印刷物、賞状、著書、執筆誌など2,720点。
柳澤健氏	橋本治文庫追加として、橋本による「国文学 解釈と鑑賞」表紙原画など9点。
復本一郎評議員	飯田龍太、加藤郁乎、金子兜太、佐藤愛子、鈴木真砂女、鷹羽狩行、古沢太穂ほか書簡など210点。

近藤洋太氏	氷見敦子資料として「柔らかい首の女」「神話としての『わたし』」「千石二丁目からバスに乗って仕事に行く」「日原鍾乳洞の『地獄谷』へ降りていく」詩稿、小説「飛ぶ女」草稿、井上弘治、近藤洋太宛書簡、同人誌「SCOPE」全冊など 79 点。
福田逸氏	福田恆存資料追加として、日記、「福田恆存の手紙」収録の諸家宛書簡、渡米中の福田に宛てた大岡昇平、岸田国土、ドナルド・キーン、古賀春江、獅子文六、勝呂忠、中村光夫、三島由紀夫、吉川逸治、吉田健一書簡など 120 点。
新鷹会	長谷川伸資料として「日本の敵討」ほかの草稿、日記、手帳、岡本綺堂、直木三十五、三上於菟吉、吉川英治ほかの書簡、書、机上の遺品、台本、切抜、著書、執筆誌など 970 点。

イ 購入

図 書	458 冊
雑 誌	1,400 冊
特 別 資 料	2 点
計	1,860 冊 (点)

<令和 7 年度購入の主なもの>

図 書	田岡嶺雲、小川芋銭「有声無声」(M11)、外山正一ほか「新体詩歌集」(M28)、島崎藤村「若菜集」(M30)、石橋暁夢選「五彩雲」(M38)、近松秋江「別れたる妻に送る手紙」全 2 冊(T2)、高村光太郎「道程」(T3)、小栗風葉「初一念」(T3)、久米正雄「晴夜」(T15)、長谷川伸「わしが唄」(S3)、佐藤春夫、谷中安規「F O U」(S11)、「三島由紀夫書誌」(R7)ほか
雑 誌	「オール讀物」(S14~18)、「雄鶏」(S7)、「鐘」(T6)、「橄欖」(S8)、「紀元」(S8~11)、「金の星」(T13)、「蜘蛛」(T10~11)、「黒薔薇」(T14)、「耕人」(T12~13)、「コドモアサヒ」(T13~S11)、「コドモノクニ」(S4~14)、「詩」(T9)、「秀才文壇」(M36~T8)、「少女倶楽部」(S2~14)、「新聲」(M36)、「戦旗」(S6)、「探偵趣味」(S29~31)、「20 世紀」(S10~11)、「婦人くらぶ」(T14~S31)、「文芸倶楽部」(M30~S7)、「幼年の友」(T7)、「令女界」(T14)ほか
特 別 資 料	小倉敬二宛 谷崎潤一郎書簡、小倉敬二・石田雄次宛 谷崎潤一郎・谷崎千代・佐藤春夫連名書簡(細君譲渡事件挨拶状)など

ウ 所蔵状況

図 書	519,437 冊
雑 誌	569,028 冊
特 別 資 料	257,090 冊
登録資料小計	1,345,555 冊 (点)
未登録資料	約 8,000 冊 (点)
計	約 1,354,000 冊 (点)
寄 託 資 料	12 人 3,866 点

* 登録資料は閲覧が可能

エ 電算入力	(令和7年度)	(累計)
図 書	4,209 冊	508,057 冊 (登録資料の 97.8%)
雑 誌	6,341 冊	560,825 冊 (登録資料の 98.6%)
特 別 資 料	4,572 点	250,407 点 (登録資料の 97.4%)
計	15,122 冊 (点)	1,319,289 冊 (点)

*登録資料のうち、電算未入力分は
手書き台帳による登録

オ 整理済点数	(令和7年度)	(累計)
図 書	2,007 冊	193,279 冊 (登録資料の 37.2%)
雑 誌	6,341 冊	559,145 冊 (登録資料の 98.3%)
特 別 資 料	3,891 点	134,621 点 (登録資料の 52.4%)
計	12,239 冊 (点)	887,045 冊 (点)

カ その他の入力

- (ア) 雑誌 188 誌 3,164 冊について各冊データの特集名を入力。
- (イ) 寄託資料受入データ 2 点について書誌を入力。
- (ウ) 資料画像データ 17,059 件を作成。(雑誌 15,076 件、特別資料 1,983 件)
- (エ) 画像登録用データ 6,666 件を作成。

キ 蔵書管理システム「Carin-i」の機能追加

「国立国会図書館サーチ」へのデータ提供をテキスト形式から API 連携に切り換えるため、蔵書管理システムに機能を追加した。

ク 公開コンテンツの機能追加

「中島敦直筆資料デジタルアーカイブ」に、貼込訂正部分の下にある文字を表示できる機能を追加製作・公開した。

(2) 資料の複製

館蔵資料の中から複製を作製した。

<作製資料>

泉鏡花「婦系図」原稿、中島敦「名人伝」草稿、夏目漱石宛夏目鏡子書簡（明治 34 年 4 月 13 日）

(3) 展覧会の開催

ア 特別展・企画展の開催（関連講演会等も含む）

令和 8 年 3 月 31 日までの総観覧者数は、28,924 人（1 日平均 102 人）

(ア) 特別展「大岡信展 言葉を生きる、言葉を生かす」

大岡家をはじめとする方々から寄贈された「大岡信文庫」の資料を中心に、大岡信の生涯を追いながら、書の展示や大岡自身による詩の朗読映像を放映するなど、豊かな言葉の世界を展開した。昨年度の安部公房展に続き、出版社を通じて図録を刊行した。

会期・日数 4 月 1 日（火）～5 月 18 日（日） 43 日間

※会期は 3 月 20 日（木・祝）からの 53 日間

編集委員	三浦雅士
協力	大岡信研究会
後援	朝日新聞社、NHK横浜放送局、FMヨコハマ、神奈川新聞社、t v k、 読売新聞社
協賛	岩波書店、京急電鉄、相模鉄道、東急電鉄、横浜高速鉄道、神奈川近代文学 館を支援する会
広報協力	K A A T 神奈川芸術劇場
観覧者数	4,639 人（1 日平均 108 人）※ 4 月 1 日から

<特別展開連事業>

・講演会

期日	4 月 5 日（土）
講師	三浦雅士
演題	「日本詩歌の豊穰」
参加者数	153 人

・特別講演会

期日	4 月 26 日（土）
講師	大岡玲
聞き手	西川敏晴
演題	「父を語る」
共催	大岡信研究会
参加者数	197 人

・トークイベント

期日	5 月 10 日（土）
出演	岡本啓、マーサ・ナカムラ、水沢なお
演題	「1 人 1 人の『海』を挨拶に」
参加者数	106 人

・スライドトーク（展示説明会）

期日	3 月 21 日を除く会期中毎週金曜日
解説	展示担当者
参加者数	計 117 人

・展覧会図録の刊行（港の人から刊行）

(イ) 企画展「清岡卓行展——大連、パリ『円き広場』」

夫人の岩阪恵子氏から受贈した原稿をはじめとする資料を中心に、清岡がこよなく愛した大連、パリという二つの都市とのかかわりを通して、その生涯と作品をたどる展示となった。清岡作品に登場する岡鹿之助、藤田嗣治の油彩画等も展示し、好評であった。B5 判 32 頁の解説図録を作成して頒布した。

会期・日数 5 月 24 日（土）～ 7 月 27 日（日） 57 日間

後援	日本現代詩人会、NHK横浜放送局、FMヨコハマ、神奈川新聞社、t v k
協賛	講談社、思潮社、東急電鉄、横浜高速鉄道、神奈川近代文学館を支援する会
広報協力	K A A T 神奈川芸術劇場
観覧者数	2,773 人（1 日平均 49 人）

<企画展関連事業>

・対談

期日 6月21日(土)
出演 清岡秀哉、日和聡子
演題 「父のいるところ——『幼い夢と』と『其処』」
参加者数 108人

・文芸映画を観る会

期日 7月19日(土)
上映作品 「女だけの都」(1935年 フランス)、展示担当者によるアフタートーク
共催 文芸映画を観る会
参加者数 98人

・スライドトーク(展示説明会)

期日 会期中の土日祝日に計4回
解説 展示担当者
参加者数 計81人

・展覧会図録の刊行

(ウ) 企画展「中島敦の手紙展——おとうちゃんからの贈り物」

当館の主要なコレクションの一つである中島敦文庫の資料の中から、中島敦が南洋庁勤務のため滞在したパラオ(現・パラオ共和国)など旧南洋群島の島々から幼い子ども達に向けて書き送った手紙計81通を中心に展覧した。ワークシートの参加者には「文豪ストレイドッグス」とのコラボステッカーをプレゼントした。

会期・日数 8月2日(土)～9月23日(火・祝) 47日間

後援 駐日パラオ共和国大使館、中島敦の会、神奈川県教育委員会、横浜市教育委員会、NHK横浜放送局、FMヨコハマ、神奈川新聞社、t v k

協賛 筑摩書房、相模鉄道、東急電鉄、横浜高速鉄道、神奈川近代文学館を^{サポート}支援する会

広報協力 K A A T 神奈川芸術劇場

観覧者数 5,286人(1日平均112人)

同時開催 常設展「文学の森へ 神奈川と作家たち」第3部 太宰治、三島由紀夫から現代まで

<企画展関連事業>

・花音朗読コンサート

期日 8月30日(土)
朗読 語りと音楽・花音
タイトル 「『中島敦の手紙展』に寄せて」
会場 神奈川近代文学館 展示館ホール
共催 語りと音楽・花音
参加者数 87人

・講演会

期日 9月15日(月・祝)
講師 高橋源一郎
演題 「南の国の中島敦」

- 参加者数 205 人
- ・朗読会

期日 9 月 18 日（木）

出演 野村萬斎

タイトル 「野村萬斎、敦を語る。」

内容 中島敦作「幸福」「山月記」、アフタートーク（野村萬斎、荻野アンナ）

共催 中島敦の会

参加者数 211 人
 - ・スライドトーク（展示説明会）

期日 会期中の日曜日に計 3 回

解説 展示担当者

参加者数 72 人

(エ) 特別展「没後 70 年 坂口安吾展 あちらこちら命がけ」

豪放な生きざまの無頼派作家として、不動の人気を誇る坂口安吾。本展は、故郷・新潟市の「安吾 風の館」事業室をはじめ、関係各位のご協力により、原稿や書簡、遺品等の数々を展覧し、安吾の実像に迫った。「文豪とアルケミスト」とのタイアップを実施し、クイズシートの参加者にはクリアカードをプレゼントした。出版社を通じて図録を刊行した。

会期・日数 10 月 4 日（土）～11 月 30 日（日） 53 日間

編集委員 荻野アンナ

特別協力 坂口綱男、新潟市、「安吾 風の館」事業室

後援 NHK 横浜放送局、FM ヨコハマ、神奈川新聞社、t v k

協賛 岩波書店、講談社、春陽堂書店、新潮社、中央公論新社、京急電鉄、相模鉄道、東急電鉄、横浜高速鉄道、神奈川近代文学館を支援する会

広報協力 K A A T 神奈川芸術劇場

観覧者数 10,537 人（1 日平均 199 人）

< 特別展開連事業 >

- ・対談

期日 10 月 18 日（土）

出演 荻野アンナ、藤沢周

演題 「われらが兄貴、坂口安吾——墮落と新生」

参加者数 178 人
- ・講演会

期日 11 月 1 日（土）

講師 坂口綱男

演題 「私は誰？」

参加者数 215 人
- ・朗読会

期日 11 月 8 日（土）

出演 長塚京三

内容 「風博士」「風と光と二十の私と」

参加者数 213 人

・朗読会

期日 11月15日（土）
 出演 加藤翠、中川えりか
 内容 「桜の森の満開の下」ほか
 参加者数 171人

・文芸映画を観る会

期日 11月21日（金）、22日（土）
 上映作品 「カンゾー先生」（1998年 東映）
 共催 文芸映画を観る会
 参加者数 計236人

・スライドトーク（展示説明会）

期日 会期中毎週金曜日
 解説 展示担当者
 参加者数 計169人

- (オ) 常設展「文学の森へ 神奈川と作家たち」第1部 夏目漱石から萩原朔太郎まで
 同時開催：コーナー展示 没後50年 平井呈一
 会期・日数 12月6日（土）～令和8年1月25日（日） 38日間
 編集委員 富岡幸一郎
 協賛 横浜高速鉄道、神奈川近代文学館を^{サポート}支援する会
 観覧者数 1,266人（1日平均33人）

- (カ) 常設展「文学の森へ 神奈川と作家たち」第2部 芥川龍之介から中島敦まで
 同時開催：コーナー展示 没後50年 平井呈一
 「文豪ストレイドッグス」とのコラボレーションを実施
 会期・日数 令和8年1月31日（土）～3月22日（日） 45日間
 編集委員 富岡幸一郎
 協賛 横浜高速鉄道、神奈川近代文学館を^{サポート}支援する会
 観覧者数 4,423人（1日平均98人）

<関連事業>

・山手周辺文学散歩

期日 令和8年3月15日（日）午前、午後
 参加者数 計27人

イ 展覧会図録の刊行

特別展・企画展の手引き、資料として下記の図録を刊行し、希望者に頒布した。

- (ア) 特別展「大岡信 言葉を生きる、言葉を生かす」
 （A5判 並製 本文176頁 頒価2,420円／港の人から刊行）
 (イ) 企画展「清岡卓行展——大連、パリ『円き広場』」
 （B5判 本文32頁 1,500部 頒価700円）
 (ウ) 特別展「没後70年 坂口安吾 あちらこちら命がけ」
 （A5判 並製 本文176頁 頒価2,640円／平凡社から刊行）

ウ 講演会・朗読会等の開催

(ア) 文学の教室「現代詩入門」(全4回)

期日 ①4月20日(日) ②5月18日(日)
③6月15日(日) ④7月27日(日) ※各日午前、午後の2回
講師 八木幹夫
会場 神奈川近代文学館 展示館中会議室
参加者数 計296人

(イ) 戦後80年記念対談「母たちの戦後」

期日 7月12日(土)
出演 太田治子、荻野アンナ
会場 神奈川近代文学館 展示館ホール
参加者数 197人

(ウ) DVD上映会

期日 8月9日(土)
上映作品 「被爆とわたくし」
会場 神奈川近代文学館 展示館中会議室
参加者数 11人

(エ) 文字・活字文化の日記念行事

期日 10月24日(金)
内容 展示観覧料無料、坂口安吾展スライドトーク、展示観覧者を対象にミュージアムグッズ等を抽選でプレゼント、館内バックヤード見学
会場 神奈川近代文学館 展示館ホールほか
・スライドトーク(会場：展示館エントランスホール) 参加：37人
・バックヤード見学参加：17人

(オ) かなぶん連句会

期日 令和8年1月18日(日)
選者 小島ゆかり、辻原登、長谷川權
演題 「花咲く蕪村の巻」
会場 神奈川近代文学館 展示館ホール
後援 「ウェブ望星」
参加者数 89人

(カ) 文学の教室「自分史を書く」(全4回)

期日 ①令和8年2月8日(日) ②2月22日(日)
③3月1日(日) ④3月8日(日)
講師 宮坂覺
会場 神奈川近代文学館 展示館中会議室
参加者数 計145人

(キ) 私の本について話そう

期日 令和8年2月14日(土)
講師 新保祐司
演題 「美か義か——日本人の再興」
会場 神奈川近代文学館 展示館ホール
参加者数 55人

(ク) 神奈川文化賞未来賞受賞記念講演会

主催 神奈川県、県立神奈川近代文学館、公益財団法人神奈川文学振興会
期日 令和8年3月7日(土)
講師 辻堂ゆめ
演題 「ミステリーの先に見えるもの」
会場 神奈川近代文学館 展示館ホール
参加者数 168人

(ケ) かなぶん寄席 落語会

期日 令和8年3月22日(日)
出演 金原亭馬生ほか
会場 神奈川近代文学館 展示館ホール
参加者数 146人

エ オンライン事業

ホームページの更新・充実

- ・10月1日(水)に公式ホームページをリニューアルし、内容を更新した。
- ・公式noteに機関紙「神奈川近代文学館」寄稿エッセイ等を転載した。

(4) 各種行事の開催

ア 子ども向け行事

(ア) ミュージアム・ミッション 2025

近隣の博物館園を巡るクイズラリー。横浜市中区、西区の10施設と共催した夏休みの子ども向け企画。

期間 7月19日(土)～8月31日(日)
参加者数 66人(当館)

(イ) かなぶんキッズクラブ

a 手話つきおはなし会

(神奈川県「絵本の手話での読み聞かせ会」講師派遣事業を活用し実施・講師派遣：神奈川県聴覚障害者連盟)

期日 8月8日(金)
出演 加藤晴美、長友由佳子
作品 「ぶたぶたくんのおかいもの」「おにより つよい おれまーい」ほか
会場 神奈川近代文学館 展示館中会議室
参加者数 38人

b 子ども映画会

期日 8月14日(木)、15日(金)、令和8年3月26日(木)
上映作品 「プカドン交響楽」「うかれバイオリン」「海ガメさんのちえ」
(8月14日)
「おかあさんのふえ」「パラダイス」「ぼくは王さま」(8月15日)
「とらねこめいたんてい」「双子の星」「怪談 芳一ものがたり」
(令和8年3月26日)
会場 神奈川近代文学館 展示館ホール
参加者数 計220人(8月14日、15日、令和8年3月26日)

c 紙芝居がはじまるよ！

期日 8月22日（金）、令和8年3月27日（金）
 出演 山下康
 作品 「おとうさん」「ななつのほし」「おだんごころころ」（8月22日）
 「あひるのおうさま」「こねこのしろちゃん」「花咲き山」（令和8年3月27日）
 会場 神奈川近代文学館 展示館中会議室
 参加者数 計113人（8月22日、令和8年3月27日）

d かなぶんひろば（体験コーナー）

期日 「中島敦の手紙展」会期中の開館日毎日
 内容 「てがみをかこう！」「さがして・こたえて・あつめよう！」
 会場 神奈川近代文学館 展示館エントランスホール

(ウ) 西洋館ハロウィン2025（仮装スタンプラリー）

仮装をして山手西洋館ほかを巡るスタンプラリー。横浜市中区の13施設と共催したハロウィン企画。

期日 10月26日（日）
 参加者数 609人（当館）※付き添いなどを含めた入館者は842人

イ 学校教育連携事業、他館等との共催・後援・協力・交流事業

(ア) パネル展の実施

令和7年度中学、高等学校等へのパネル展提供のべ28校13,271人

開催期間	パネル展名称	共催者名／会場	利用者数
5月12日(月)～6月6日(金)	データ版「中島敦」	県立神奈川総合産業高等学校	100
6月2日(月)～6月20日(金)	「中島敦」	玉川学園	2,242
6月7日(土)～6月30日(月)	データ版「中島敦」	東海大学菅生高等学校	400
6月9日(月)～7月31日(木)	データ版「夏目漱石」	県立神奈川総合産業高等学校	100
6月18日(水)～7月18日(金)	「夏目漱石」	県立永谷高等学校	215
6月26日(木)～7月18日(金)	「中島敦」	県立横須賀高等学校	818
6月30日(月)～7月25日(金)	「夏目漱石」	県立三浦初声高校	781
7月1日(火)～7月18日(金)	「太宰治」	玉川学園	2,150
8月25日(月)～9月19日(金)	データ版「中島敦」	長野県上田東高等学校	117
9月1日(月)～9月12日(金)	データ版「夏目漱石」	県立川崎北高等学校	143
9月2日(火)～9月9日(火)	「太宰治」	県立大和西高等学校	590
9月5日(金)～9月6日(土)	データ版「夏目漱石」 ・データ版「中島敦」	県立有馬高等学校	30
9月5日(金)～9月6日(土)	「太宰治」	県立金井高等学校	305
9月30日(火)～10月21日(火)	「夏目漱石」	横浜国立大学津田中学校	602
10月17日(金)～10月20日(月)	「夏目漱石」	二宮町立二宮中学校	216
10月20日(月)～11月7日(金)	「与謝野晶子」	川崎市立幸高等学校	182
10月20日(月)～12月5日(金)	データ版「中島敦」	県立神奈川総合産業高等学校	100
10月25日(土)	「夏目漱石」	県立藤沢工科高等学校	32
10月27日(月)～11月28日(金)	「太宰治」	県立川崎高等学校	463

11月4日(火)～12月3日(水)	「森鷗外」	横浜市立仲尾台中学校	366
11月18日(火)～12月18日(木)	「森鷗外」	県立永谷高等学校	139
11月21日(金)～12月19日(金)	「夏目漱石」	県立横浜水取沢高等学校	295
12月1日(月)～12月19日(金)	「夏目漱石」	県立横須賀南高等学校	150
12月8日(月)～1月29日(木)	「夏目漱石」	県立神奈川総合産業高等学校	100
12月9日(火)～1月15日(木) (うち26日間)	データ版「夏目漱石」	玉川学園	1,817
1月14日(水)～1月27日(火)	「太宰治」	横浜市立中和田中学校	368
2月2日(月)～3月2日(月)	データ版「夏目漱石」	東海大学菅生高等学校	350
1月26日(月)～3月3日(火)	「太宰治」	県立神奈川総合産業高等学校	100

(イ) その他各種事業の実施

a 神奈川県立高等学校文化連盟図書専門部会との共催イベント

- 5月17日(土) ワークショップ・ビブリオバトル準備会(参加 33人)
7月21日(月・祝) 第13回ビブリオバトル神奈川予選(参加 102人)
8月23日(土) バックヤード見学、図書館報コンクール準備会(参加 22人)
11月30日(日) 神奈川県立高等学校文化連盟総合文化祭行事
(図書館報コンクール)(参加 52人)

令和8年1月17日(土) ワークショップほか(参加 24人)

(会場: 神奈川近代文学館 展示館ホールほか)

b 神奈川県立総合教育センター研修講座

共催 神奈川県立総合教育センター
期日 8月6日(水)
事業名 「国語(近・現代文学)の授業づくり研修講座」及び施設見学
講師: 庄司達也
会場 神奈川近代文学館 展示館ホール
参加者数 26人

c 神奈川大学国際日本学部日本文化学科開講授業

主催 神奈川大学国際日本学部
期日 10月25日(土)
内容 展示解説、坂口安吾展観覧
参加者数 67人

d 神奈川県子ども読書活動推進フォーラム

主催 神奈川県立図書館
共催 神奈川県子ども読書活動推進会議、神奈川県図書館協会
後援 県立神奈川近代文学館 公益財団法人神奈川文学振興会
期日 11月29日(土)
内容 第1部 事例発表 明治学院大学横浜図書館学生サポーター
第2部 講演「本をつくる 本を届けるー独立系出版社と本屋のはなしー」
講師: 中岡祐介
会場 神奈川県立図書館本館4階学び⇄交流エリア
参加者数 50人

(5) 利用状況等

ア 閲覧室の利用状況

※空調工事（県計画修繕）に伴い12月1日（月）～令和8年2月6日（金）休室

- (ア) 利用者数 4,218人（開室日数253日 1日平均17人）
- (イ) レファレンス件数 267件
- (ウ) 複写サービス 728件 19,180枚

イ 特別資料の利用

- (ア) 資料の閲覧 178件 9,101点
- (イ) 資料の貸出 15件 138点
（文京区立森鷗外記念館「本を捧ぐー鷗外と献呈本」ほか類似施設の特別展など）
- (ウ) 写真の撮影 38件 121点
- (エ) 写真の貸出 78件 632点

ウ 特別資料データのインターネット公開

原稿、自筆資料、書簡など令和6年度受入データなど3,608件が新たにインターネット上で検索可能となった。

特別資料検索利用登録者 159人（累計3,088人）

夏目漱石デジタルアーカイブ延べユーザー数 14,546人

中島敦直筆資料デジタルアーカイブ延べユーザー数 11,315人

エ ホームページの公開等

- (ア) 神奈川近代文学館ホームページアクセス数 337,609件
安部公房展特設サイト ユーザー数3,662人、ページビュー4,458pv
- (イ) SNSでの発信
公式X、公式Instagram、公式note、公式Facebookで展覧会情報や所蔵資料について発信。フォロワー数合計13,390人。8月に公式Facebookを開設。

オ 機関紙の発行

機関紙「神奈川近代文学館」第168号から第171号までを4月、7月、10月、令和8年1月に発行した。

カ 会議室の利用状況

会議室名	利用回数	利用人数
小会議室	189回	2,218人
中会議室	95回	3,775人
和室	125回	1,282人
ホール	55回	7,183人
計	464回	14,458人

4 自主事業

(1) 閲覧室展覧会関連読書コーナー

展覧会観覧者に主題となっている作家の著書、研究書などを提供するため、閲覧室に展覧会関連読書コーナーを設置し、展示室と閲覧室との連携を図る。

- ・特集・大岡信 4月1日（火）～5月18日（日）
- ・特集・清岡卓行 5月24日（土）～7月27日（日）
- ・特集・中島敦／作家と家族 8月2日（土）～9月23日（火・祝）
- ・特集・坂口安吾 10月4日（土）～11月30日（日）
- ・特集・中原中也／平井呈一 令和8年2月7日（土）～3月22日（日）

(2) 神奈川近代文学館懇話会

第16回

- 開催日 11月18日（火）
- 出席 16人
- 報告 令和7年度の主な事業実績について
- 懇談 「若者・現役世代は本当に文学離れしているのか。その実情を探る。」

(3) 神奈川近代文学館友の会

ア 会員に、機関紙の無料配布、展覧会への招待、文学講座等への優待を行った。

会員数 918人（うちライトプラン会員225人）

*ライトプラン会員：展覧会やイベント情報をメール等で送付。機関紙「神奈川近代文学館」は公式noteで無料公開期間中に閲覧可能。

イ 友の会の会員の集い

- 期日 7月12日（土）
- 参加者数 28人

ウ 友の会文学講座（※兼 戦後80年記念対談）

- 期日 7月12日（土）
- 講師 太田治子、荻野アンナ
- 演題 「母たちの戦後」
- 参加者数 197人

エ 文学散歩ー県内外の文学ゆかりの地を訪ねた。

(ア) 渋谷文学散歩

- 期日 6月4日（水）、11日（水）、13日（金）
- コース ヨックモックミュージアム、白根記念渋谷区郷土博物館・文学館ほか
- 参加者数 計55人

(イ) 小田原・熱海文学散歩

- 期日 10月10日（金）、16日（木）、23日（木）
- コース 小田原文学館、池田満寿夫・佐藤陽子創作の家、起雲閣ほか
- 参加者数 計51人

オ 読書会

- 期日 令和8年2月4日（水）、7日（土）

課題本 有吉佐和子「青い壺」
参加者数 計 13 人

カ 近隣博物館訪問

期日 令和 8 年 3 月 4 日（水）
目的地 横浜三塔（神奈川県庁本庁舎・横浜税関・横浜市開港記念会館）
参加者数 20 人

(4) 神奈川近代文学館を^{サポート}支援する会

会員数 103 人（141 口）
特別展、企画展、常設展への協賛
チラシ等により会員を募り、会員に特別展等の広報協力を呼びかけた。
神奈川近代文学館懇話会会員との総会を兼ねた懇親会を実施した。
期日 11 月 18 日（火）
参加者数 32 人

(5) 博物館実習・インターンシップ等の実施

<博物館実習>

7 月 29 日（火）～8 月 1 日（金）、3 日（日）の 5 日間 6 大学 6 人

<職業体験>

6 月 27 日（金）横浜市立南中学校生徒 2 人

<インターンシップ>

8 月 7 日（木）、8 日（金）、13 日（水）～15 日（金）の 5 日間 鶴見大学 1 人

(6) その他の提携事業

・特別展及び企画展ポスター、チラシ等の駅貼り、設置強化支援
東急電鉄、相模鉄道、京急電鉄、横浜高速鉄道の協賛、協力により、一層の周知を図った。

(7) 他館等との共催、他館等への後援等

ア 共催事業

(ア) 特別展「安部公房展——21 世紀文学の基軸」（共催：北海道立文学館、公益財団法人北海道文学館）

期日 6 月 28 日（土）～8 月 24 日（日）
会場 北海道立文学館
観覧者数 2,522 人

(イ) 令和 7 年度市町村図書館等職員研修（共催：神奈川県立図書館企画協力課）

期日 7 月 9 日（水）
会場 神奈川近代文学館 展示館中会議室
参加者数 21 人

(ウ) 企画展「清岡卓行展——大連、パリ『円き広場』」記念上映会（共催：文芸映画を観る会）

期日 7 月 19 日（土）
上映作品 「女だけの都」（1935 年 フランス）
会場 神奈川近代文学館 展示館ホール

- 参加者数 98 人
- (エ) 吉川英治文学碑建立一周年記念講演会（共催：吉川英治友の会）
 期日 9月7日（日）
 講師 伊東潤 ほか
 会場 神奈川近代文学館 展示館ホール
 参加者数 159 人
- (オ) 特別展「没後 70 年 坂口安吾展 あちらこちら命がけ」記念上映会（共催：文芸映画を観る会）
 期日 11月21日（金）、22日（土）
 上映作品 「カンゾー先生」（1988 年 東映）
 参加者数 計 236 人
- (カ) フェリス女学院大学附属図書館読書運動プロジェクト朗読会
 主催 フェリス女学院大学附属図書館読書運動プロジェクト
 期日 令和 8 年 2 月 21 日（土）
 テーマ 「読書運動プロジェクト朗読会 さがし続けて—ともにみつめていく未来—」

イ 後援事業

- (ア) 大衆文学研究会神奈川支部研究例会
 主催 大衆文学研究会神奈川支部
 期日 4月19日（土）、6月28日（土）、9月27日（土）、11月29日（土）
 会場 神奈川近代文学館 展示館中会議室
- (イ) 吉里吉里忌 2025
 主催 吉里吉里忌実行委員会、山形県川西町、井上事務所
 期日 4月20日（日）
 講師 伊東四朗ほか
 会場 山形県川西町フレンドリープラザ
- (ウ) Wikipedia ブンガク「Wikipedia ブンガク 13 大岡信」
 主催 Wikipedia ブンガク実行委員会
 期日 5月6日（火・振休）
 会場 神奈川近代文学館 展示館中会議室
- (エ) 大佛次郎研究会第 40 回公開発表会
 主催 大佛次郎研究会、大佛次郎記念館
 期日 5月24日（土）
 会場 神奈川近代文学館 展示館ホール
- (オ) Wikipedia ブンガク「Wikipedia ブンガク 14 坂口安吾」
 主催 Wikipedia ブンガク実行委員会
 期日 11月23日（日・祝）
 会場 神奈川近代文学館 展示館中会議室

ウ 協力事業

- (ア) 有隣堂 BASEGATE 横浜関内店とのコラボレーション
 コラボグッズの製作と店内展示の監修。文学館展覧会フェアのための選書。
- (イ) 文豪ストレイドッグス大博覧会 第二幕での文学資料展示協力

- 主催 KADOKAWA
 会期 5月2日(金)～5月7日(水)
 会場 東武百貨店 船橋店 6階イベントプラザ
- (ウ) 音読講座『山月記』編
 主催 上寺尾小コミュニティハウス
 期日 9月6日(土)、9月13日(土)、9月21日(日)
 内容 9月21日の展示解説、中島敦展観覧
 会場 上寺尾小コミュニティハウス、神奈川近代文学館展示館 中会議室
- (エ) 花音朗読コンサート
 主催 秦野市教育委員会
 期日 9月13日(土)
 内容 「中島敦の手紙 おとうちゃんからの贈り物」(当館での公演の再演)
 会場 秦野市立図書館視聴覚室
- (オ) なか区ブックフェスタ 2025
 主催 なか区ブックフェスタ実行委員会
 期日 11月1日(土)～12月25日(木)
 協力事業 「没後70年 坂口安吾展 あちらこちら命がけ」
- (カ) 第5回 本は港
 主催 LOCAL BOOK STORE kita.、神奈川新聞社
 期日 12月6日(土)、7日(日)
 内容 ゲスト枠出店(図録、グッズ販売)
 会場 LOCAL BOOK STORE kita.
- (キ) 第19回横浜山手芸術祭
 主催 横浜山手芸術祭実行委員会
 期日 令和8年1月22日(木)～2月24日(火)
 協力事業 常設展「文学の森へ 神奈川と作家たち」第1部 夏目漱石から萩原朔太郎まで(併設:コーナー展示 没後50年 平井呈一)、常設展「文学の森へ 神奈川と作家たち」第2部 芥川龍之介から中島敦まで(併設:コーナー展示 没後50年 平井呈一)
 フェリス女学院大学附属図書館読書運動プロジェクト朗読会

エ 寄稿・出演

- (ア) 「神奈川新聞」 イマカナ 文化欄への寄稿
 執筆 展示課職員
 掲載 大岡信 4月24日(木)、4月28日(月)
 清岡卓行 6月23日(月)
 中島敦 9月1日(月)
 坂口安吾 11月3日(月・祝)、11月6日(木)
- (イ) 「定年時代」への寄稿
 執筆 展示課職員
 掲載 大岡信 4月7日(月)東京版、5月7日(水)横浜・川崎版
- (ウ) 「SUNDAY APRICOT GARDEN」

- | | | | |
|------|-----------------------|---------------------|--|
| 放送 | FMおだわら | | |
| 解説 | 展示課職員、宮崎いずみ（語りと音楽・花音） | | |
| 放送内容 | 大岡信 | 4月20日（日）、4月27日（日） | |
| | 清岡卓行 | 6月15日（日） | |
| | 中島敦 | 8月17日（日） | |
| | 坂口安吾 | 10月19日（日）、10月26日（日） | |
- (エ) 「公明新聞」への寄稿
- | | | | |
|----|-------|--------------|--|
| 執筆 | 展示課職員 | | |
| 掲載 | 大岡信 | 4月6日（日） | |
| 掲載 | 中島敦 | 8月1日（金） | |
| 掲載 | 平井呈一 | 令和8年2月15日（日） | |
- (オ) 「月刊江戸楽」への寄稿
- | | | | |
|----|--|--|--|
| 執筆 | 展示課職員 | | |
| 掲載 | 「月刊江戸楽」10月号 | | |
| 内容 | 「手紙が語る歴史秘話 vol.98 中島敦から息子へ 離れて暮らす愛息への手紙」 | | |
- (カ) かなチャンTVへの出演
- | | | | |
|----|------------|--|--|
| 期日 | 8月18日（月）公開 | | |
| 出演 | 総務課職員 | | |
- (キ) 上寺尾ブックカフェ
- | | | | |
|----|-------------------------|--|--|
| 主催 | 上寺尾小コミュニティハウス | | |
| 期日 | 11月29日（土） | | |
| 内容 | 神奈川ゆかりの作家や文学館に関するトークの講師 | | |
| 担当 | 総務課職員 | | |
| 会場 | 上寺尾小コミュニティハウス | | |
- (ク) 「第5回 本は港」トークイベント
- | | | | |
|----|-------------------------------|--|--|
| 主催 | LOCAL BOOK STORE kita.、神奈川新聞社 | | |
| 期日 | 12月7日（日） | | |
| 内容 | 「小泉八雲と神奈川」（五大路子氏朗読出演） | | |
| 出演 | 展示課職員（東雅夫氏と対談） | | |
| 会場 | LOCAL BOOK STORE kita. | | |

5 役員等に関する事項

(1) 顧問に関する事項(令和8年3月31日現在)

ア 顧問数 3人

イ 顧問名簿 安西 篤子 黒岩 祐治 山中 竹春

(2) 役員に関する事項(令和8年3月31日現在)

ア 役員数 13人

代表理事 1人 業務執行理事 2人
理事 8人 監事 2人

イ 役員名簿

理事長(代表理事)

荻野アンナ

副理事長(業務執行理事)

長谷川 権

専務理事(業務執行理事)

清原 康正

(理事)

尾崎真理子 佐藤 宗子 新保 祐司

辻原 登 富岡幸一郎 藤沢 周

堀江 敏幸 八木 幹夫

(監事)

永峰 潤 松森 繁

(3) 評議員に関する事項(令和8年3月31日現在)

ア 評議員数 13人

イ 評議員名簿 秋山 理砂 太田 治子 三枝 昂之
澤 茂樹 関谷 裕子 司 修
蜂 飼 耳 平山 周吉 復本 一郎
富士川義之 宮川 健郎 宮坂 覺
林 淑 美

(4) 役員・評議員の異動に関する事項

ア 役員の異動

なし

イ 評議員の異動

死 去		
評議員	春名 徹	令和7年12月26日

(5) 神奈川近代文学館懇話会に関する事項(令和8年3月31日現在)

ア 懇話会員数 75人

イ 懇話会員名簿

(会 長)

復本 一郎

(幹事長)

蜂飼 耳

(会 員)

青木 幸恵

青野 聰

秋山 理砂

荒俣 宏

安西 篤子

伊井 直行

飯塚 容

太田 治子

荻 悦子

荻野アンナ

尾崎左永子

尾崎名津子

尾崎真理子

勝又 浩

加藤 種男

禿 慶子

川村 湊

川本 三郎

北方 謙三

清原 康正

桐生 勇

黒井 千次

黒岩 祐治

紅野 謙介

小玉 晃一

三枝 昂之

西郷 公子

佐藤 宗子

佐藤 裕子

澤 茂樹

島田 雅彦

志村 有弘

新保 祐司

鈴木 健次

関谷 裕子

高田久美子

竹口 秀夫

田沼 光明

千葉 俊二

司 修

辻原 登

富岡幸一郎

永峰 潤

縄田 一男

南原 幹雄

橋 秀文

長谷川 櫂

馬場あき子

林 文子

日高 昭二

平山 周吉

福島 俊彦

福田 美鈴

富士川義之

藤沢 周

堀江 敏幸

前田 良和

松沢 成文

松信健太郎

松信 裕

松森 繁

黛 まどか

丸山 孝

水原 紫苑

宮川 健郎

宮坂 覺

八木 幹夫

山崎 洋子

山下 真史

山中 竹春

尹 貴 淑

林 淑 美

涌田 佑

決算報告書

1.収支計算書

令和7年4月1日から令和8年3月31日

<事業活動収支の部>
<事業活動収入>

大科目	中科目	予算額	補正予算額	合計	決算額	差異	備考
基本財産運用収入		140,000	0	140,000	172,413	△ 32,413	
	基本財産利息収入	140,000	0	140,000	172,413	△ 32,413	
特定資産運用収入		1,720,000	100,000	1,820,000	2,275,837	△ 455,837	
	特定資産利息収入(財団)	5,000	0	5,000	150,501	△ 145,501	
	特定資産利息収入(指定)	15,000	0	15,000	55,573	△ 40,573	
	著作権料収入(財団)	1,700,000	100,000	1,800,000	2,069,763	△ 269,763	補正は著作権料収入の増
会費収入		3,000,000	300,000	3,300,000	3,268,100	31,900	
	友の会会費収入	1,900,000	0	1,900,000	1,858,100	41,900	
	支援する会会費収入	1,100,000	300,000	1,400,000	1,410,000	△ 10,000	
指定管理料等		410,043,000	6,014,000	416,057,000	416,057,000	0	
	近代文学館維持運営費収入	140,851,000	0	140,851,000	140,851,000	0	
	近代文学館事業収入	269,192,000	0	269,192,000	269,192,000	0	
	物価高騰対策費収入	0	6,014,000	6,014,000	6,014,000	0	補正は指定管理料(物価高騰対策費)の増
事業収入		24,001,000	7,070,000	31,071,000	31,594,221	△ 523,221	
	利用料金収入(指定)	9,259,000	2,420,000	11,679,000	11,676,190	2,810	補正は観覧料収入の増
	事業収入(指定)	6,630,000	2,550,000	9,180,000	9,291,068	△ 111,068	補正は刊行物販売収入、講演会収入の増
	自主事業収入(財団)	8,112,000	2,100,000	10,212,000	10,626,963	△ 414,963	補正は刊行物販売収入、資料複写収入等の増
立替金収入		0	0	0	0	0	
	立替金収入(指定)	0	0	0	0	0	
寄付金収入		0	0	0	53,000	△ 53,000	
	寄付金収入(指定)	0	0	0	53,000	△ 53,000	
雑収入		588,000	0	588,000	362,465	225,535	
	雑収入(財団)	379,000	0	379,000	197,942	181,058	
	雑収入(指定)	209,000	0	209,000	164,523	44,477	
(事業活動収入計)		439,492,000	13,484,000	452,976,000	453,783,036	△ 807,036	

(単位: 円)

(単位 円)

<事業活動支出>

大科目	中科目	予算額	補正予算額	流用額	合計	決算額	差異	備考
財団本部費		13,336,000	2,500,000	0	15,836,000	16,729,782	△ 893,782	
	報酬	2,242,000	0	△ 107,050	2,134,950	2,134,950	0	
	人件費	3,674,000	0	107,050	3,781,050	4,067,108	△ 286,058	
	租税公課	790,000	0	△ 107,185	682,815	682,815	0	
	会議費	121,000	0	△ 94,544	26,456	26,456	0	
	事務費	4,782,000	500,000	201,729	5,483,729	5,990,152	△ 506,423	
	刊行物出版費	1,727,000	2,000,000	0	3,727,000	3,828,301	△ 101,301	
		441,901,000	10,984,000	0	452,885,000	453,030,019	△ 145,019	
	指定管理費	255,849,000	2,862,000	△ 2,240,586	256,470,414	256,470,414	0	
	消費税等	22,322,000	0	1,488,000	23,810,000	23,810,985	△ 985	
	事務費	2,293,000	0	△ 23,638	2,269,362	2,269,362	0	
	維持費	99,546,000	3,572,000	757,638	103,875,638	103,875,957	△ 319	補正は委託費等の増
	資料管理業務電算化事業費	17,941,000	2,000,000	18,586	19,959,586	20,074,821	△ 115,235	
	資料調査・収集・整理費	3,011,000	0	0	3,011,000	3,016,472	△ 5,472	
	展示費	31,786,000	2,550,000	0	34,336,000	34,359,318	△ 23,318	補正は通信運搬費、消耗品費、諸謝金等の増
	資料等整備費	9,153,000	0	0	9,153,000	9,152,690	310	
		455,237,000	13,484,000	0	468,721,000	469,759,801	△ 1,038,801	
	<事業活動支出計>	△ 15,745,000	0		△ 15,745,000	△ 15,976,765		
	<事業活動収支差額>							

＜投資活動収支の部＞

(単位 円)

＜投資活動収入＞

大科目	中科目	予算額	補正予算額	合計	決算額	差異	備考
特定資産取崩収入	特定資産取崩収入	15,745,000	0	15,745,000	15,745,000	0	
	退職給付引当資産取崩収入	15,745,000	0	15,745,000	15,745,000	0	
	中野・広津基金預金取崩収入	0	0	0	0	0	
＜投資活動収入計＞		15,745,000	0	15,745,000	15,745,000	0	

＜投資活動支出＞

大科目	中科目	予算額	補正予算額	合計	決算額	差異	備考
＜投資活動支出計＞		0	0	0	0	0	
＜投資活動収支差額＞		15,745,000	0	15,745,000	15,745,000	0	
＜当期収支差額＞		0	0	0	△ 231,765	231,765	
前期繰越収支差合計額		700,371	0	700,371	700,371	0	
次期繰越収支差合計額		700,371	0	700,371	468,606	231,765	

2. 正味財産増減計算書

令和7年4月1日から令和8年3月31日

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益			
基本財産受取利息	172,413	154,500	17,913
特定資産運用益			
特定資産受取利息	206,074	18,761	187,313
特定資産著作権料	2,069,763	1,134,358	935,405
受取会費			
友の会受取会費	1,858,100	1,763,000	95,100
支援する会受取会費	1,410,000	1,420,000	△ 10,000
事業収益			
受託事業収益	416,057,000	410,043,000	6,014,000
施設使用料収益	11,676,190	14,637,990	△ 2,961,800
事業収益	7,399,392	6,391,315	1,008,077
物品販売収益	12,518,639	14,008,410	△ 1,489,771
受取寄付金			
受取寄付金	53,000	5,000	48,000
受取補助金			
受取補助金	0	0	0
雑収益			
受取立替金	0	0	0
受取利息	0	20,609	△ 20,609
雑収益	362,465	1,082,474	△ 720,009
経 常 収 益 計	453,783,036	450,679,417	3,103,619
(2) 経常費用			
事業費			
給料手当	205,983,667	199,182,910	6,800,757
退職手当	4,862	595	4,267
退職給付費用	6,383,133	19,416,911	△ 13,033,778
福利厚生費	31,764,198	26,687,608	5,076,590
租税公課	24,546,400	23,743,130	803,270
旅費交通費	1,559,943	802,795	757,148
通信運搬費	4,174,623	4,808,006	△ 633,383
消耗品費	16,471,118	15,531,564	939,554
備品費	0	0	0
会議費	12,066	48,610	△ 36,544
印刷製本費	7,600,945	8,873,754	△ 1,272,809
諸謝金	4,980,790	7,266,404	△ 2,285,614
資料複製費	1,196,800	1,338,800	△ 142,000
資料費	9,152,690	9,152,936	△ 246
光熱水料費	21,621,197	19,931,125	1,690,072
修繕費	2,931,660	7,357,729	△ 4,426,069
委託費	87,883,714	81,900,884	5,982,830
賃借料	21,009,003	21,926,333	△ 917,330
雑費	2,491,402	1,688,821	802,581
管理費			
役員報酬	2,134,950	2,134,950	0
給料手当	95,955	84,711	11,244
退職給付費用	8,085	28,143	△ 20,058
福利厚生費	26,247	23,555	2,692
租税公課	34,200	41,170	△ 6,970
諸謝金	106,089	0	106,089
会議費	18,590	177,222	△ 158,632
消耗品費	112,026	46,386	65,640
旅費交通費	1,284	3,122	△ 1,838
通信運搬費	16,916	22,793	△ 5,877
印刷製本費	20,826	24,377	△ 3,551
賃借料	4,890	38,464	△ 33,574
交際費	20,000	68,890	△ 48,890
雑費	542,305	299,688	242,617
経 常 費 用 計	452,910,574	452,652,386	258,188
評価損益等調整前当期経常増減額	872,462	△ 1,972,969	2,845,431
基本財産評価損益等	0	0	0
特定資産評価損益等	△ 358,046	△ 358,046	0
投資有価証券評価損益等	0	0	0
評価損益等計	△ 358,046	△ 358,046	0
当 期 経 常 増 減 額	514,416	△ 2,331,015	2,845,431

科 目	当年度	前年度	増 減
2 経常外増減の部			
（１）経常外収益			
特定資産取崩収益	0	0	0
その他の固定資産受贈益	0	0	0
経常外収益計	0	0	0
（２）経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
他会計振替額	0	0	0
法人税・住民税及び事業税	670,100	454,300	215,800
当期一般正味財産増減額	△ 155,684	△ 2,785,315	2,629,631
一般正味財産期首残高	93,184,878	95,970,193	△ 2,785,315
一般正味財産期末残高	93,029,194	93,184,878	△ 155,684
II 指定正味財産増減の部			
基本財産運用益			
受取寄付金			
受取寄付金			
一般正味財産への振替額			
一般正味財産への振替	0	0	0
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	78,000,000	78,000,000	0
指定正味財産期末残高	78,000,000	78,000,000	0
III 正味財産期末残高	171,029,194	171,184,878	△ 155,684

正味財産増減計算書内訳表

令和7年4月1日から令和8年3月31日

(単位：円)

内訳表

科 目	公益目的事業会計				収益事業会計				法人会計	内部取引 控除	合 計	
	公①近代文学館維持運営事業		公②資料複写 サービス事業	共 通	小 計	収①貸会議室事 業	収②販売・企画 編集事業	共 通				小 計
	指定管理	財団本部										
I 一般正味財産増減の部												
1 経常増減の部												
(1) 経常収益												
基本財産運用益	0		0						172,413	0	172,413	
特定資産運用益												
特定資産受取利息、												
特定資産著作権料	55,573		0						150,501	0	206,074	
受取会費	0		0						2,069,763	0	2,069,763	
友の会受取会費	0		0						929,050	0	1,858,100	
支援する会受取会費	0		0						705,000	0	1,410,000	
事業収益												
受託事業収益	416,057,000		0						0	0	416,057,000	
施設使用料収益	9,398,420		0						0	0	11,676,190	
事業収益	3,110,200		0			2,998,312			1,290,880	0	7,399,392	
物品販売収益	6,180,868		0			0			6,337,771	0	12,518,639	
受取寄付金												
受取寄付金	53,000		0			0			0	0	53,000	
受取補助金			0			0			0	0	0	
受取補助金	0		0			0			0	0	0	
雑収益												
受取立替金	0		0			0			0	0	0	
受取利息	0		0			0			0	0	0	
雑収益	164,523		0			0			197,942	0	362,465	
経 常 収 益 計	435,019,584		0			2,998,312			4,026,727	0	453,783,036	
(2) 経常費用												
事業費												
給料手当	202,637,639	9,275				2,101,753			0	0	205,983,667	
退職手当	4,862	0				0			0	0	4,862	
退職給付費用	6,121,718	0				177,870			83,545	0	6,383,133	
福利厚生費	31,227,970	1,522				260,958			273,748	0	31,764,198	
租税公課	23,705,413	0				342,009			498,978	0	24,546,400	
旅費交通費	1,554,804	0				2,891			2,248	0	1,559,943	
通信運搬費	3,853,209	0				169,166			152,248	0	4,174,623	
消耗品費	14,227,866	0				649,757			1,593,495	0	16,471,118	
備品費	0	0				0			0	0	0	
会議費	10,000	0				2,066			0	0	12,066	
印刷製本費	5,539,147	402,600				1,034,411			624,787	0	7,600,945	
諸謝金	4,778,352	202,438				0			0	0	4,980,790	
資料複製費	1,196,800	0				0			0	0	1,196,800	
資料費	9,152,690	0				0			0	0	9,152,690	
光熱水料費	21,448,228	0				0			0	0	21,621,197	
修繕費	2,908,207	0				0			0	0	2,931,660	
委託費	85,475,710	1,718,684				0			0	0	87,883,714	
賃借料	20,916,085	0				68,466			24,452	0	21,009,003	
雑費	670,449	0				1,084,613			730,934	0	2,491,402	

科 目	公益目的事業会計				収益事業会計				法人会計	内部取引 控除	合 計	
	公①近代文学館維持運営事業		公②資料複写 サービス事業	共 通	小 計	収①貸会議室事 業	収②販売・企画 編集事業	共 通				小 計
	指定管理	財団本部										
管理費												
役員報酬	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2,134,950	
給料手当	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	95,955	
退職給付費用	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	8,085	
福利厚生費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	26,247	
租税公課	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	34,200	
諸謝金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	106,089	
会議費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	18,590	
消耗品費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	112,026	
旅費交通費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1,284	
通信運搬費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	16,916	
印刷製本費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	20,826	
賃借料	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4,890	
交際費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	20,000	
雑費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	542,305	
経 常 費 用 計	435,429,149	2,334,519	5,893,960	0	443,657,628	1,478,035	4,632,548	0	6,110,583	0	452,910,574	
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 409,565	△ 2,334,519	△ 2,895,648	1,634,050	△ 4,005,682	799,735	3,194,045	0	3,993,780	0	872,462	
特定資産評価損益等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	△ 358,046	
評価損益等計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	△ 358,046	
当 期 経 常 増 減 額	△ 409,565	△ 2,334,519	△ 2,895,648	1,634,050	△ 4,005,682	799,735	3,194,045	0	3,993,780	0	514,416	
2 経常外増減の部												
(1) 経常外収益												
特定資産取崩収益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
その他の固定資産受贈益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
(2) 経常外費用												
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
他会計振替額	799,735	2,334,519	859,526	0	3,993,780	△ 799,735	△ 3,194,045	0	△ 3,993,780	0	0	
法人税・住民税及び事業税	0	0	0	0	0	0	670,100	0	670,100	0	670,100	
当期一般正味財産増減額	390,170	0	△ 2,036,122	1,634,050	△ 11,902	0	△ 670,100	0	△ 670,100	0	△ 155,684	
一般正味財産期首残高	816,355	0	0	0	816,355	0	10,352,185	0	10,352,185	0	93,184,878	
一般正味財産期末残高	1,206,525	0	△ 2,036,122	1,634,050	804,453	0	9,682,085	0	9,682,085	0	93,029,194	
Ⅱ 指定正味財産増減の部												
基本財産運用益												
受取寄付金												
受取寄付金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
一般正味財産への振替額												
一般正味財産への振替	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
指定正味財産期首残高	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	78,000,000	
指定正味財産期末残高	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	78,000,000	
Ⅲ 正味財産期末残高	1,206,525	0	△ 2,036,122	1,634,050	804,453	0	9,682,085	0	9,682,085	0	171,029,194	

3. 貸借対照表

令和8年3月31日現在

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	52,704,772	39,633,795	13,070,977
前払金	210,555	204,529	6,026
有価証券	0	0	0
前渡金	0	0	0
立替金	51,873	119,468	△ 67,595
売掛金	331,013	270,548	60,465
商品	3,670,993	3,740,109	△ 69,116
貯蔵品	1,810,063	1,747,725	62,338
流動資産合計	58,779,269	45,716,174	13,063,095
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
定期預金	0	0	0
投資有価証券	100,000,000	105,000,000	△ 5,000,000
普通預金	10,000,000	5,000,000	5,000,000
基本財産合計	110,000,000	110,000,000	0
(2) 特定資産			
退職給付引当資産	234,787,030	243,699,907	△ 8,912,877
中野・広津基金引当資産	37,686,464	37,686,464	0
特定資産合計	272,473,494	281,386,371	△ 8,912,877
(3) その他の固定資産			
その他の固定資産	17,544,264	17,902,310	△ 358,046
その他の固定資産合計	17,544,264	17,902,310	△ 358,046
固定資産合計	400,017,758	409,288,681	△ 9,270,923
資 産 合 計	458,797,027	455,004,855	3,792,172

科 目	当年度	前年度	増 減
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	47,093,081	33,928,942	13,164,139
前受金	2,161,920	2,462,829	△ 300,909
預り金	3,725,802	3,287,394	438,408
流動負債合計	52,980,803	39,679,165	13,301,638
2. 固定負債			
退職給付引当金	234,787,030	244,140,812	△ 9,353,782
固定負債合計	234,787,030	244,140,812	△ 9,353,782
負 債 合 計	287,767,833	283,819,977	3,947,856

III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
寄付金	78,000,000	78,000,000	0
指定正味財産合計	78,000,000	78,000,000	0
(うち基本財産への充当額)	(78,000,000)	(78,000,000)	0
2. 一般正味財産			
一般正味財産	93,029,194	93,184,878	△ 155,684
一般正味財産合計	93,029,194	93,184,878	△ 155,684
(うち基本財産への充当額)	(32,000,000)	(32,000,000)	0
(うち特定資産への充当額)	(37,686,464)	(37,686,464)	0
正味財産合計	171,029,194	171,184,878	△ 155,684
負債及び正味財産合計	458,797,027	455,004,855	3,792,172

貸借対照表内訳表

令和8年3月31日現在

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計	収益事業会計	法人会計	内部取引消去	合 計
I 資産の部					
1. 流動資産					
現金預金	48,556,459	3,813,743	334,570	0	52,704,772
前払金	203,800	0	6,755	0	210,555
有価証券	0	0	0	0	0
前渡金	0	0	0	0	0
立替金	51,873	0	0	0	51,873
売掛金	330,586	427	0	0	331,013
商品	269,500	3,401,493	0	0	3,670,993
貯蔵品	0	1,810,063	0	0	1,810,063
	49,412,218	9,025,726	341,325	0	58,779,269
2. 固定資産					
(1) 基本財産					
定期預金	0	0	0	0	0
投資有価証券	0	0	100,000,000	0	100,000,000
普通預金	0	0	10,000,000	0	10,000,000
基本財産合計	0	0	110,000,000	0	110,000,000
(2) 特定資産					
退職給付引当資産	139,280,018	2,466,827	93,040,185	0	234,787,030
中野・広津基金引当資産	0	0	37,686,464	0	37,686,464
特定資産合計	139,280,018	2,466,827	130,726,649	0	272,473,494
(3) その他の固定資産					
その他の固定資産	0	0	17,544,264	0	17,544,264
その他の固定資産合計	0	0	17,544,264	0	17,544,264
固定資産合計	139,280,018	2,466,827	258,270,913	0	400,017,758
資 産 合 計	188,692,236	11,492,553	258,612,238	0	458,797,027

科 目	公益目的事業会計	収益事業会計	法人会計	内部取引消去	合 計
II 負債の部					
1. 流動負債					
未払金	44,737,985	358,303	1,996,793	0	47,093,081
前受金	120,067	0	2,041,853	0	2,161,920
預り金	3,347,641	378,161	0	0	3,725,802
流動負債合計	48,205,693	736,464	4,038,646	0	52,980,803
2. 固定負債					
退職給付引当金	139,280,018	0	95,507,012	0	234,787,030
固定負債合計	139,280,018	0	95,507,012	0	234,787,030
負 債 合 計	187,485,711	736,464	99,545,658	0	287,767,833

III 正味財産の部					
1. 指定正味財産					
寄付金	0	0	78,000,000	0	78,000,000
指定正味財産合計	0	0	78,000,000	0	78,000,000
(うち基本財産への充当額)			(78,000,000)		(78,000,000)
2. 一般正味財産					
一般正味財産	1,206,525	10,756,089	81,066,580	0	93,029,194
一般正味財産合計	1,206,525	10,756,089	81,066,580	0	93,029,194
(うち基本財産への充当額)			(32,000,000)		(32,000,000)
(うち特定資産への充当額)			(37,686,464)		(37,686,464)
正味財産合計	1,206,525	10,756,089	159,066,580	0	171,029,194
負債及び正味財産合計	188,692,236	11,492,553	258,612,238	0	458,797,027

4. 財 産 目 録

令和8年3月31日現在

(単位：円)

貸借対照表科目		場所・物質等		使用目的等	金 額				
(流動資産)	現金	手元保管	運転資金として	373,230					
	預金	普通預金 三菱UFJ銀行 横浜中央支店(指) 横浜銀行 県庁支店 三菱UFJ信託銀行 本店営業部(本) 三菱UFJ銀行 横浜中央支店(本)	運転資金として	48,354,822 1,230,989 609,289 2,136,442					
	現金預金合計			52,704,772					
	前払金	保険料に対する前払額	期間建運送保険等	210,555					
	立替金			51,873					
	売掛金			331,013					
	商品	手元保管	収益事業商品として	3,670,993					
	貯蔵品	手元保管	貯蔵用資料として	1,810,063					
流動資産合計					58,779,269				
(固定資産)	基本財産	投資有価証券	神奈川県債	満期保有目的で保有し、運用益を主に 法人事業の財源として使用している。	95,000,000				
			川崎市債		5,000,000				
			普通預金 横浜銀行 県庁支店		10,000,000				
			基本財産合計		110,000,000				
	特定資産	退職給付引当資産 預金	定期預金 三菱UFJ信託銀行 本店営業部(本) 三菱UFJ銀行 横浜中央支店(指定) 横浜銀行 県庁支店	従業員の退職金の支払いに備えて管理 している。	11,000,000				
			普通預金 三菱UFJ銀行 横浜中央支店(本) 三菱UFJ銀行 横浜中央支店(指定) 横浜銀行 県庁支店(本) 三菱UFJ信託銀行 本店営業部(本)		77,352,806 30,000,000				
			退職給付引当資産 合計		5,072,252 61,927,212 40,315,531 9,119,229				
			234,787,030						
			中野・広津基金引当 資産 預金		定期預金 三菱UFJ信託銀行 本店営業部(本)	受贈した著作権資産による収益を基金 として運用し、法人事業等に資するた めの財源に使用している。	15,358,061		
					普通預金 三菱UFJ信託銀行 本店営業部(本) 横浜銀行 県庁支店(本) 三菱UFJ銀行 横浜中央支店(本)		15,920,400 5,888,003 520,000		
					中野・広津基金 引当資産合計		37,686,464		
					その他の 固定資産		著作権資産	中野孝次等著作権	寄贈された中野孝次ほかの作品著作権 を資産管理したもの
			その他の固定資産 合計				17,544,264		
			固定資産合計					400,017,758	
			資産合計					458,797,027	
(流動負債)	未払金	公益目的事業ほかに対する未払額	維持管理業務委託業務等に対する未払 い分	47,093,081					
	前受金	公益目的事業ほかに対する前受額	次年度事業収入に対する前受収入分	2,161,920					
	預り金	公益目的事業ほかに対する預り金	委託事業等に関する預かり分	3,725,802					
流動負債合計					52,980,803				
(固定負債)	退職給付引当金	従業員に対するもの	従業員の退職金の支払いに備えたもの	234,787,030					
	固定負債合計					234,787,030			
負債合計					287,767,833				
正味財産					171,029,194				

5. 財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

- (1) 平成22年事業年度から「公益法人会計基準（平成20年4月11日、内閣府公益認定等委員会）」を適用しています。
- (2) 有価証券の評価基準及び評価方法について
有価証券…総平均法による原価法を採用しています。
- (3) 棚卸資産の評価基準及び評価方法
商品・貯蔵品 先入先出法による低価法を採用しています。
- (4) 著作権について
当法人に寄贈された中野孝次氏等著作権については当法人の重要資産の一部として、著作者別による一括評価方法を用いて、その他の固定資産として計上しています。
- (5) 引当金の計上基準
自己都合による期末退職給与の要支給額に相当する金額を計上しています。
- (6) リース取引の処理方法
ア. 所有権移転外ファイナンス・リース取引
リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の売買取引に係る方法に準じた会計処理によっています。
- (7) 消費税等の会計処理
消費税等の会計処理は税込み方式によっています。

2. 基本財産、特定資産及びその他の固定資産の増減額及びその残高

基本財産、特定資産及びその他の固定資産の増減額及びその残高は次のとおりです。

(単位 円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
普通預金	5,000,000	10,000,000	5,000,000	10,000,000
投資有価証券	105,000,000	5,000,000	10,000,000	100,000,000
小 計	110,000,000	15,000,000	15,000,000	110,000,000
特定資産				
退職給付引当資産	243,699,907	6,832,123	15,745,000	234,787,030
中野・広津基金引当資産	37,686,464	0	0	37,686,464
小 計	281,386,371	6,832,123	15,745,000	272,473,494
その他の固定資産				
著作権資産	17,902,310	0	358,046	17,544,264
小 計	17,902,310	0	358,046	17,544,264
合 計	409,288,681	21,832,123	31,103,046	400,017,758

3. 基本財産、特定資産及びその他の固定資産の財源等の内訳

基本財産、特定資産及びその他の固定資産の財源等の内訳は次のとおりです。

(単位 円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産 からの充当額)	(うち一般正味財産 からの充当額)	(うち負債に対応す る額)
基本財産				
普通預金	10,000,000	10,000,000	10,000,000	0
投資有価証券	100,000,000	78,000,000	22,000,000	0
小 計	110,000,000	88,000,000	32,000,000	0
特定資産				
退職給付引当資産	234,787,030	0	0	234,787,030
中野・広津基金引当資産	37,686,464	0	37,686,464	0
小 計	272,473,494	0	37,686,464	234,787,030
その他の固定資産				
著作権資産	17,544,264	0	17,544,264	0
小 計	17,544,264	0	17,544,264	0
合 計	400,017,758	88,000,000	87,230,728	234,787,030

4. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価格、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価格、時価及び評価損益は、次のとおりです。

(単位 円)

科 目	帳簿価格	時 価	評価損益
神奈川県第227回公債	55,000,000	54,265,585	△ 734,415
神奈川県第239回公債	20,000,000	19,090,900	△ 909,100
神奈川県第246回公債	20,000,000	18,730,480	△ 1,269,520
第3回川崎市グリーンボンド公債	5,000,000	4,881,325	△ 118,675
合 計	100,000,000	96,968,290	△ 3,031,710

以 上

附属明細書

事業報告については附属明細書へ記述すべき該当事項がないので省略。また、特定資産の明細、引当金の明細についても財務諸表の注記に記載をしているため、附属明細書への記載を省略。